



# 第32号 発行/県立芦屋高等学校 芦屋市宮川町6番3号 2018 6 月号

AUSS:Ashiya Upper Secondary School

ASHIKO TIMES NEWS 01

## 科目選択スタート



6月下旬から1・2年生の科目選択が本格的に動き出します。まずは、「科目選択説明会」が1年次生は21日に、2年次生は28日に開催されます。

単位制普通科である芦屋高校では、選択科目がたくさん用意されています。2年次生は週32時間の授業のうち24時間分が選択科目、3年次生では28時間が選択科目です。この時間にどんな科目を学習するかを、生徒一人一人が自分の進路希望や、興味・関心に応じて選択します。

学年制の高校とは異なる芦屋高校の最大の魅力であり、同時に自分の将来につながる大変な作業でもあります。入学時に配られたガイダンスブックとシラバス(各科目の内容が詳しく書かれた冊子)を見ながら、選択する科目を決めていきます。

10月の履修科目本登録に向けて、自分探ともいえる作業が続きます。



## 芦高タイムαでサポート

芦屋高校では総合的な学習の時間を「芦高タイム」と名付けています。1年次の「芦高タイムα」では、1年間を通して自分の進路を考えます。

進路適性診断や職業リサーチ・学問リサーチなどを経て、自分の進路についての考えを深め、2・3年次の科目選択をサポートします。



ASHIKO TIMES NEWS 02

## 土曜日勉強会開講

5月12日(土)に今年度第1回の土曜日勉強会がスタートし、開講式が行われました。

土曜日勉強会とは、芦高OB・OGの大学生が講師となって、芦高生一人一人に勉強の仕方や問題の解き方などを教えてくれるPTAの主催の会で、定期考査前の土曜日を中心に年間10回程度開講されています。

5月12日の第1回には85名、19日の第2回には82名の芦高生が参加し、講師のみなさんに積極的に質問して、考査に向けて熱心に学習に取り組んでいました。

十数年前に当時のOB・OGの大学生が後輩たちの勉強を手伝いたいと始まった、芦屋高校伝統の行事です。

次回は6月30日、7月7日に、7月考査に向けて開催されます。



芦高  
キーワード  
vol.2

芦屋高校には、他校にはない独特の名前を持つ取り組みがたくさんあります。このコーナーでは、「芦高キーワード」としてそれらを紹介していきます。

## 芦屋モダニズム

「題字は書道部の作品です」

「芦屋モダニズム」とは芦屋高校オリジナルの地理歴史科の学校設定科目です。

日本全国どこへ行っても「芦屋」を知らない人はいません。お年寄り、夏の甲子園で優勝した芦屋高校。お父さん・お母さんらの年代は高級住宅街。若い人はオシャレでグルメな街として「芦屋」をよく知っています。

みなさんは自分たちが普段暮らしている地域の歴史や文化について、どのくらい知っているでしょうか。芦屋だけでなく、神戸・阪神間について様々なことを自分たちで調べてみようというのが、この科目の目標です。

授業は大きく2部に分けて展開されます。前半は、講義形式で、数名の講師の先生が、芦屋や阪神間のモダニズムについて、各研究テーマを紹介してください。後半は、それらの講義の内容をうけて、自分なりに興味のあるテーマをさだめて、調べ・考え・まとめ・発表します。

